

2018年度予算編成で区長に要望書を提出



公明党文京区議団(岡崎義顕幹事長)は、8月14日、区役所内で成澤廣修区長に2018年度の予算要望書を手渡した。

要望書には、①集中ゲリラ豪雨対策に伴う排水整備能力の強化②受動喫煙防止対策の強化③待機児童対策に向けて小規模保育事業の促進④小中学校給食の無償化など、8分野178項目が盛り込まれている。

成澤区長は「所管課と検討し実現できるものはしていく」と述べた。

◀成澤区長に要望書を提出する公明党文京区議団

6月定例議会開催! 岡崎よしあき議員が代表質問

17年6月定例議会において、岡崎よしあき議員が公明党文京区議団を代表して、代表質問を行いました。質問は、①人口減少社会に向けて②地域共生社会について③認知症対策について④保育所待機児童解消に向けて⑤乳幼児の家庭内事故防止について⑥熊本地震を教訓にして更なる防災対策の強化を⑦地区防災計画の推進について⑧中小企業等経営強化法の活用について⑨新たな住宅セーフティネット制度の活用について、の9項目にわたり行われました。主な内容は次の通りです。(要旨)

▶ インターネットで録画放映をご覧いただけます。

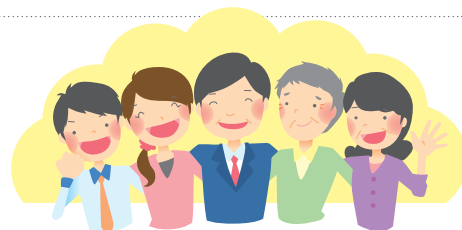
※文京区議会のホームページでインターネット中継を視聴できます。スマートフォンでQRコードを読み取ると、録画放映を簡単にご覧いただけますので、ご活用ください。



1 地域共生社会について

問 地域共生社会の実現に向けては、住民と自治体が主体的に進める地域づくり、介護や保育で「支える側」を支え「支えられる側」の活躍の場を広くしていくことが、これからの時代は大事になっていくと考えるが、いかがか。

答 区長：住民が主体的に行う、「我が事」の地域づくりに資する取り組みの一層の充実を図ることが重要である。また、多様な相談に総合的に応じる「丸ごと」の取り組みとして、組織に内在する縦割り意識を改革し総合的かつ包括的な相談支援体制の構築が必要である。



2 地区防災計画について

問 一定の居住者や、事業者が行う自発的な防災活動に関する「地区防災計画」の策定に、より力を入れていくべきと考えるが、見解を伺う。

答 区長：地域の自発的な防災活動推進に有用と考える。引き続き、住民が主体的に作成する意義と重要性をPRし、作成意向のある団体には相談等の支援を積極的に行っていく。



3 中小企業支援について

問 中小企業の販路拡大とともに、人材不足の解消に向けて今後創意工夫が必要だが、本区としての取り組みを伺う。

答 区長：ハローワーク等の関係機関と連携した取り組みや、中小企業・若年者就労マッチング事業を実施してきた。今後は、区内中小企業向けのミニ就職面接会の充実等、中小企業の人材確保を支援していく。



視察報告

障がい者施設

ふる里学舎本郷

(本郷2丁目21-7)

特別支援学校の卒業生の進路対策や、企業就労から離職した障害者などが日中活動を行っていく場の充実を図っていくため、施設が老朽化している本郷交流館跡地を活用し、区民施設の貸室機能を維持した上で障害者福祉施設との複合化を図り、今年4月、無事開所しました。実施事業は就労継続支援B型、定員40名程度。



子育て支援拠点

こまびよのおうち

(本駒込5丁目11-6)

文京区初となる、地域で子育てを支援している団体による地域子育て支援拠点「こまびよのおうち」が開設。

- 開設期間** 毎週、月曜日から金曜日の午前10時から午後3時まで。(祝日を除く)
- 対象** 主に3歳未満の児童及び保護者(就学前児まで利用可能)
- 事業内容** 子育て世帯の交流の場の提供及び交流の促進事業や子育て等に関する相談及び援助事業など



区政報告

2017年6月議会にて、皆様から頂いたご意見・ご要望が反映され、以下の通り事業(抜粋)が決定され、実施が進んでいます。ご支援を頂き誠にありがとうございました。

高齢者 介護老人保健施設※ が開設します!

所在地 **「音羽文の郷」** 音羽1丁目22-14
開設予定 18年2月に開設。
17年11月より利用相談開始予定



	定員
介護老人保健施設	100名
短期入所療養介護	8名
通所リハビリテーション	20名 ほか

※介護老人保健施設とは…介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために、医師による医学的管理の下、看護・介護といったケアはもとより、作業療法士や理学療法士等によるリハビリテーション、また、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスまで併せて提供する施設。

住まい 文京区居住支援 協議会を設置!



住宅確保要配慮者(高齢者、障害者、ひとり親世帯、低額所得者等)が賃貸住宅に円滑に入居できるよう、協議会が設置されました。

協議会メンバー 不動産関係団体、居住支援団体
(社会福祉協議会、民生委員、賃貸保証機構、障害者基幹相談支援センター、高齢者あんしん相談センター、東京都、文京区他)

道路

特別区道文第870号 (日医大前の通り)の無電柱化 が始まります!

箇所 向丘2丁目16から根津1丁目27先
工種 電線共同溝整備、バリアフリー整備等

2019年 → 20~22年 → 23~25年

支障移設工事 電線共同溝工事 バリアフリー整備工事

子育て 「こども宅食」プロジェクト、 始まりました!

こども宅食
こどもが安心して食べられる食生活

経済状況が食生活に影響するリスクがある家庭の子どもに対して、フードバンク※を活用すると共に地域住民や企業等全国の賛同する方々からの寄付と併せて食品を届ける事業です。

※フードバンク…まだ食べられるのに、様々な理由で処分されてしまう食品を食べ物に困っている方に届ける活動。



寄付(ふるさと納税)の手続き方法

- クレジットカード決済の場合
ふるさと納税サイト(右記二次元コード)から手続きを行ってください。
- 納付書払い・現金書留・現金持参の場合
下記へお問い合わせください



問い合わせ: 子育て支援課子育て支援係 ☎5803-1353

フードドライブ事業~未利用食品の回収~にご協力を!

このプロジェクトでお届けする食材の一部はフードドライブ事業で連携している「セカンドハーベストジャパン」からご提供いただいています。皆様のご協力をお願い致します。

問い合わせ: リサイクル清掃課リサイクル推進係 ☎5803-1135

教育 高等学校進学・修学における 貸付金(奨学資金・入学支度金)制度が 見直されます! 2018年4月開始予定

給付金制度

新設 就学援助対象者(生活保護除く)に学用品購入費やその他学習活動に当てる給付金を4月に一括交付します。

私立高校進学者 10万円 公立高校 6万円

塾代助成事業

新設 就学援助対象者に、学習機会確保のため、塾代の助成制度を新設します。

中学2年生 5万円 中学3年生 10万円



問い合わせ: 教育総務課庶務係 ☎5803-1291

お知らせ

携帯電話・スマートフォン回収ボックスが設置されました



区は、東京2020組織委員会が主催する「都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト」事業に参加しています。2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルの材料となる金・銀・銅が含まれる携帯電話・スマートフォンを回収します。

回収方法 リサイクル清掃課、各地域活動センター、江戸川橋体育館、小石川運動場、総合体育館の区内13カ所に設置された「携帯電話・スマートフォン専用回収ボックス」に投入

携帯電話・スマートフォン回収ボックス

※個人情報が含まれるものは、あらかじめデータを削除してください。

問い合わせ: リサイクル清掃課 ☎5803-1184



松丸まさし



岡崎よしあき



若井のりかず



渡辺とも子



田中かすみ

お気軽にご相談ください!

無料法律相談 毎月第3水曜日 14時~16時まで

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp